

栄養やまなし No. 70

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成14年8月

行 事 予 定

○生涯学習研修会

平成14年 9月13日(金)

平成14年11月20日(水)

平成15年 1月15日(水)

平成15年 3月13日(水)

○いきいき山梨ねりんピック2002

平成14年 9月14日(土)

○全国ボランティアフェスティバル

平成14年 9月21日(土)

○生涯習慣病予防啓発事業

平成15年 2月 1日(土)～28日(金)

○肝臓病シリーズ勉強会

平成14年 9月 6日(金)

平成14年10月 9日(水)

平成14年11月20日(水)

○健康づくり提唱のつどい

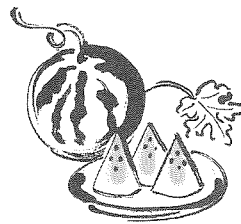
平成14年10月 3日(水)

○健康づくり米食栄養学術講習会

平成14年12月11日(水)

○第13回栄養士研究発表会

平成15年 2月19日(水)



目

次

会長就任の挨拶	2
副会長就任の挨拶	2～3
案 内	
健康づくり提唱のつどい	4
山梨県肝臓病シリーズ勉強会	4
いきいき山梨ねりんピック2002	4
全国ボランティアフェスティバル	4
病院部会研修会	5
集団健康管理部会研修会	5
「第18回管理栄養士国家試験研修会」のお知らせ	5
ニュース	
第18回(平成14年度)通常総会開催される	6
優良栄養士表彰者名、生涯学習3年終了者名	6
総会時アンケート調査結果	7～8

平成14・15年度役員の挨拶	9～11
(社)山梨県栄養士会役員名簿(平成14・15年度)	11
生涯学習研修会新担当者の紹介	11
知事表彰者の紹介	12
合格おめでとう	13
管理栄養士国家試験合格者	13～14
介護支援専門員試験合格者	14～15
会員から会員へ	15
支部職域今年度の活動	16～18
書籍紹介	18
会務報告	18
賛助会員	19
奥 付	20

会長就任のご挨拶

会 長 石 坂 恵 子

さる5月22日の（社）山梨県栄養士会総会で会長に再任いただきました。微力ながら最善を尽くしますので、ご指導ご鞭撻をお願いいたします。

前年度は「生涯学習研修会」をはじめとする本会の諸活動に対し、会員の皆様より厚いご指導とご協力を頂き誠にありがとうございました。

今年度の事業計画（案）を総会においてご承認いただき、これからの本会の活動については、現在の厳しい社会情勢の中ではありますが、国民健康づくり運動の「健康日本21」で掲げられている大項目のひとつに生活習慣の改善、とりわけその第一に栄養・食生活の問題があり、いよいよ専門職としての栄養士が生活習慣病の一次予防の取り組みの担い手として期待されております。昨年には、山梨県では「健やか山梨21」が策定され推進されております。これらの目標値達成のための栄養士の課題もあります。栄養士は、給食業務や栄養行政を通じて、各種の保健業務や病院、福祉施設の現場などの広範囲の職域で活動しているが栄養業務におけるそれぞれの領域を越えての一貫した取り組みがなされず、栄養士業務が円滑に働いていなかったことも多々あると考えます。この「健やか山梨21」の健康づくり運動では、一貫した継続的、総合的な栄養改善活動を総ての栄養士が目標に向けて関与する業務内容に変化していかなければなりません。そのためには、栄養士として働く目的の共有化、アセスメントなどを含めた栄養士活動の共有化を意識し、栄養士会員が一丸となって知識を出し合い、組織的に取り組む必要があると考えられます。課題も多くありますが、未入会栄養士を把握し、入会の働きかけを推進し、各職域のもつ専門性を高めるよう課題の改善に当たりたく思います。県民や各職域における関係職種の方々の信頼とその能力が評価の対象に成ると言う事も、理解しておくことが重要とおもわれます。

今後、会員、役員の皆様のご意見を拝聴して、本会の発展に努力する所存でございます。

みんなで力をあわせて

副会長 白 須 そ の

退職してから7年目になりました。その間、わたし達をとり巻く社会は、大きく変わろうとしています。この大切な時間にわたし達役員は何をしたらよいのかに想いをめぐらせています。

それはまず、管理栄養士・栄養士のため、また山梨県民の健康増進のために皆様の要望に応えられるような活動を展開していくことだと思います。

改正栄養士法に基づいて新カリキュラムの管理栄養士の養成がスタート

したことに沿ってわたし達が実力アップを図ること。そのために生涯学習や各種研修会の充実、情報の提供につとめ個人個人の実力アップと、「健やか山梨21」に沿った公益事業の推進を積極的に推し進めることだと考えています。

健康は人と人の架け橋をゆるぎないものにするためにみんなで健康運動を押しすすめてゆきましょう。

皆様のご指導・ご協力をお願い致します。

命と心をつちかった日々

副 会 長 齋 藤 正 治

副会長4期目に投票再選就任の言葉を依頼されたが過ぎし日の回想にさせて下さい。

事故より早9年目の歳月が流れました。思えば命を救われ1年半は立位固定の訓練から始まり片足500gから順に増量して最終15kgの錘袋を滑車で200回上下する訓練、其の傍ら立位固定してアキレス腱伸ばし等々の訓練を増やしていきました。移動は下半身麻痺の為車椅子だったが次には歩行器になる予定だったが「ハッ」と気が付くと胸骨が真中で離れ、更に前後に胸骨下部が前にせりだした。まるで腕が置ける様になった。即、県立中央病院で骨盤を切除して胸骨固定手術を行いました。それから又訓練再開して歩行器になる頃には腹筋、背筋、起立の訓練等々が加わり無我夢中で訓練に打ち込む日々でした。ようやく杖歩行になりました。空き時間には100m杖歩行を急速に増やしていきました。1年経過後残り半年は通院リハビリとなりました。あらゆる訓練を自主的に取り入れて実施しました。やり過ぎで血液検査結果に筋組成が分解されてると注意を受けた。訓練も大体頂点となった頃、リハビリ修了しました。

4月から社会復帰しましたが世間はそう甘くありませんでした。身体が障害者で在ることを、無理矢理認識認知させられる事が多く職場復帰により衝撃は一層増し、心はボロボロになりました。職場の仲間のあらぬ誤解や中傷があったりもしました。患者さんの栄養相談指導は仕事の中で自分の経験が患者さんに共感され指導の成績が上がった事は救われました。折しも経営改善期に遭遇し病院栄養科廃止となり退職を余儀なくされました。

それからの日々は大変でした。正直いって会の仲間にも救われたのは、役員をやらせてもらった事で心の支えとなりました。其の他は病態栄養の学習のやり直しを1年2か月の間860時間をやる事で生きる心を繋ぎとめて来たものです。最後に知識は自ら積極的に一生学習し続ける事です。やさしさ、真心と思いやりを、愛する人に何が出来か否かを基本にもう一度考えてほしい、栄養士、管理栄養士諸氏の変革を期待してやまない。

案内

健康づくり 提唱のつどい

はじめよう！健康づくり



健やか山梨21

講演内容



NHK「今日の料理」「生活ホットモーニング」に出演
**「ライフステージ・ライフ
スタイルにあった食生活を」**

カリニック・ダイエット・スタジオ代表 (監修)
女子栄養大学卒業 管理栄養士
女子栄養大学で実証栄養学を教える
日本体育大学講師
アメリカン・クラブでのHEALTH INFORMATION
SYMPOSIUMで講演、ポスターセッションに参加
竹内 富貴子先生



「自分の体は自分で守る」ための運動メニュー紹介
**「誰でもできる健康づくり
のポイント」**

清心会 藤沢病院企画調査室長 (監修)
「驚心女子大学卒業 健康運動指導士ヘルスケアトレーナー」
日本エロピクスフィットネス協会ディレクター・エクササイズ
ポールエクササイズ研究会会長
石井 千恵先生

とき 平成14年10月3日(木) 13:00～16:10
(受付/12:00)

ところ 甲府市総合市民会館 芸術ホール
甲府市青沼3-5-44 電話 055-231-1951

入場無料
先着300名様に
記念品プレゼント有

申込み方法 (社)山梨県栄養士会事務局へ平成14年9月20日
までに電話、又はFAXでお申し込み下さい。 電話/FAX 055-222-8593

【主催】(社)山梨県栄養士会 【共催】山梨県食生活改善推進員連絡協議会 【協力】ヤクルトグループ
【後援】山梨県・山梨県教育委員会・健やか山梨21推進会議・山梨県医師会・山梨県歯科医師会・山梨日日新聞社・山梨放送・テレビ山梨

全国ボランティアフェスティバルやまなし

日時 平成14年9月21日(土)～22日(日)

会場 小瀬スポーツ公園

内容 ふれあい広場の中の「食のひろば」へ参加
コンピューターによる食生活診断にもとづく栄養
相談

いきいき山梨ねりんピック 2002年への協力

日時 平成14年9月14日(土)

午前9時～

(雨天の場合15日(日))

会場 小瀬スポーツ公園

内容 栄養士会は寿汁のサービス
と栄養相談
14名が参加協力します

山梨県肝臓病 シリーズ勉強会 (全3回開催)

開催スケジュール

第1回 平成14年9月6日(金)

19:00～20:30

第2回 平成14年10月9日(水)

19:00～20:30

第3回 平成14年11月20日(木)

19:00～20:30

場所：山梨県立総合女性センター
2F研修室
山梨県甲府市朝氣1-2-2
TEL 055-235-4147

会場の都合により、参加希望される方は、お手数ですが山梨県栄養士会事務局まで電話またはファックスにて、ご連絡ください。

(社)山梨県栄養士会 事務局
TEL 055-222-8593
FAX 055-222-8593

※この勉強会はシリーズ開催の学習会のため3回出席にて生涯学習1単位の認定になります。

病院部会研修会のご案内

日時 2002年9月1日(日) 午前10時から午後5時まで

場所 山梨県立女性センター 2F 中研修室

内容 テーマ「栄養指導(健康教育者)のための面接技法」

主な内容

- ・理論
- ・リスニングスキルの重要性
- ・病気と疾患の違い
- ・保健医療援助の種類
- ・行動変容のシーソーモデル

技法・体験学習

- ・効果的な会話の技法
- ・リスニングスキル
- ・アサーチブスキル
- ・プレーストリーミングスキル

講師 ヘルスカウンセリングセンター所長

小森まり子先生

参加費 一人6,000円

申し込み先 病院部会長 小淵正子

勤務先 巨摩共立病院 TEL055-283-3132

ダイヤルイン154

申し込み期日 2002年8月26日

集団健康管理部会研修会のご案内

日時 平成14年11月27日(水) 予定

時間 11時30分～15時

場所 国立スポーツ科学センター

〒115-0056

東京都北区西が丘3丁目15番1号

TEL 03-5963-0200

研修内容 国立スポーツ科学センター施設見学

スポーツ選手の食事の試食

その他 食事研修代金は実費

生涯学習1単位申請を予定しております。

今回もオープン参加にて他部会の会員も参加できます。

希望者は11月10日までに部会長大木までお申し込みください。

FAX利用可能な会員はFAXにてお願いします。

連絡先 TEL 0551-38-3208

FAX 0551-38-3151

山梨学院短期大学食物栄養科

「第18回管理栄養士国家試験研修会」のお知らせ

本学食物栄養科では、公開講座の一環として「管理栄養士」を志す栄養士の方々を対象に、講義と模擬試験を中心にした「管理栄養士国家試験研修会」を下記の要領で開催いたします。多くの栄養士の方々のご参加をお待ちしております。

記

期日 第1回目：平成14年10月19日(土)

PM12:30～4:40

第2回目：平成14年12月7日(土)

PM12:30～4:40

第3回目：平成15年2月22日(土)

AM10:30～4:10

会場 山梨学院短期大学45号館201教室

研修内容

第1回目	第2回目	第3回目
午後 12:10～12:30受付 12:30～2:30 解剖生理学 2:40～4:40 食品衛生学 (食品加工学)	午後 12:00～12:30受付 12:30～2:30 臨床栄養学 (病理学) 2:40～4:40 食品学	午前 10:00～10:30受付 10:30～12:30 栄養学総論 午後 12:30～1:20昼食 1:20～3:20生化学 3:30～4:10 管理栄養士 国家試験の概要

持ち物 筆記用具、ノート、昼食(近くにコンビニなど
はあります。)

参加費 1回目[1,500円]、2回目[1,500円]、3回目
[3,000円](資料代、受講料含む)。1回目～3
回目受講の方は6,000円、1・2回目受講の方は
3,000円、1・3(2・3)回受講の方は4,500
円となります。

申込方法 下の問い合わせ先にTELしてください。振り
込み用紙を送付いたしますので、その用紙の通
信欄に①研修希望の回数 例：1と3回目 ②
金額 例：4,500円 ③勤務先をお書き下さい。
また、支払人住所氏名には郵便番号・電話番号
を必ずご記入の上、**平成14年10月3日(木)**まで
にお申し込み下さい。申し込み後の返金はいた
しません。尚、資料のみ送付を希望される方は、
振り込み用紙の通信欄にその旨を記入し資料代
2,000円(郵便代含む)をお支払い込み下さい。
尚、サブテキストに2002管理栄養士国家試験
全科の要点(医歯薬出版)を使用しますので持
参してください。

(お問い合わせ先)

TEL：055-224-1428(広瀬)・224-1432(根津)まで

ニュース

第18回（平成14年度）通常総会開催される
 県栄養士会並びに県栄養士連盟の通常総会が、5月22日（水）、県立総合女性センターで多数の会員の出席のもとに開催された。
 本年度は役員改選の年であり、理事の互選により、石坂恵子氏が会長として、白須その氏、斉藤正治氏が副会長として重任となり、各支部及び職域から推薦された理事が就任した。

石坂新会長より「平成14年4月1日より栄養士法が改正され、施行された。今後とも会員一人一人が生涯学習や各種研修会などへ積極的に参加し、資質向上に努め、プロとしての自覚のもとに努力してほしい」との激励の言葉があった。
 山梨県福祉保健部次長相沢八郎より知事表彰が授与された。又、「健やか山梨21」に打ちだされた県民の健康づくりに一団体一事業の展開に向けて、栄養士の活動に期待する旨のお言葉をいただいた。
 日榮の研修の場として、賛助会員各社による商品等の最新情報の紹介が行われた。大研修堂においては、給食食材、病院用食品、食器、器具、調理機器、等、展示商品を手にとってみながら、詳しく説明を聞く風景が各コーナーでみられた。会員にとって商品サンプルやパンフレットの配布等と合わせて商社とのコミュニケーションの場となったと好評であった。

平成14年度栄養士知事表彰に3名受賞

地域活動部会	水地 民子
ケアハウスみのぶ	栗田 恭子
牧丘町役場民生課国保健康係	佐藤百合江

優良栄養士表彰に8名受賞
 ～日本栄養士会通常総会の席上～

日本栄養士会の平成14年度通常総会が行なわれ、代議員として石坂恵子会長・白須その・斉藤正治両副会長が出席した。

総会に先立ち、日本栄養士会顕彰規定により優良栄養士の表彰が行なわれ、本会より推薦されていた8名の会員がめでたく受賞された。

顕彰者名（敬称略）

桂原由味子	遠藤ひろみ	中込美代子
井上 幸子	長田 庸子	加藤加代子
笠井恵美子	杉村千代子	



**生涯学習 平成14年度
受講名簿登録者 171名**

3年研修コース修了者名（平成14年4月1日現在）

柳沢 宏子	守屋みゆき	石坂 恵子	田草川憲男
小沢 量子	雨宮ひろ美	守屋喜久代	佐藤 秀子
米山久美子	田村 由紀	市川 香	大澤 千明
老沼喜久江	海野かずみ	有泉 正子	早川 文子

総会時のアンケートより

よりよい山梨県栄養士会活動の展開をするために、総会時に次のようなアンケートを実施しました。
 集計結果は次のようになりました。
 総務部長 田草川憲男

**平成14年度
「入会してよかった栄養士会」に
みんなですのためのアンケート（集計）**

1 部会名 学校健康教育 行政 研究教育 集団健康管理 地域活動 病院 福祉

所属職域名	度 数	%
学 校 健 康 教 育	3	6.5
行 政	10	21.7
研 究 教 育	2	4.3
集 団 健 康 管 理	4	8.7
地 域 活 動	14	30.4
病 院	4	8.7
福 祉	9	19.6
合 計	46	100.0

サンプル数 46/50

2 支部名 甲府 日下部 石和 身延 小笠原 韮崎 吉田 大月

サンプル数 41/50

所属支部名	度 数	%
甲 府	16	39.0
日 下 部	2	4.9
石 和	4	9.8
身 延	4	9.8
小 笠 原	5	12.2
韮 崎	2	4.9
吉 田	4	9.8
大 月	4	9.8
合 計	41	100.0

3 年 代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上

サンプル数 47/50

年 代	度 数	%
2 0 歳 代	10	21.3
3 0 歳 代	8	17.0
4 0 歳 代	10	21.3
5 0 歳 代	8	17.0
6 0 歳 以 上	11	23.4
合 計	47	100.0

4 県栄養士会の事業や活動について満足していますか？

サンプル数 46/50

会の事業や活動に満足？	度 数	%
満足している	34	73.9
どちらともいえない	11	23.9
満足していない	1	2.2
合 計	46	100.0

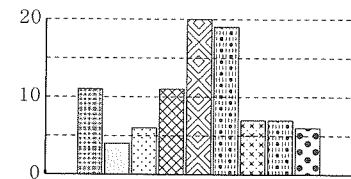
5 栄養業務上の疑問は主に誰に相談しますか（主なものを2つまで）

サンプル数 48/50

業務上の疑問は誰に相談？	度 数	%
栄養士の同僚や先輩	39	81.3
栄養士会事務局	14	29.2
保健所栄養士	9	18.8
異業種の同僚や先輩	5	10.4
卒業学校の恩師等	2	4.2
その他	2	4.2
特にいない	2	4.2
サンプル数	48	100.0

6 日常の栄養業務で悩んだり困っていることがありますか（複数可）

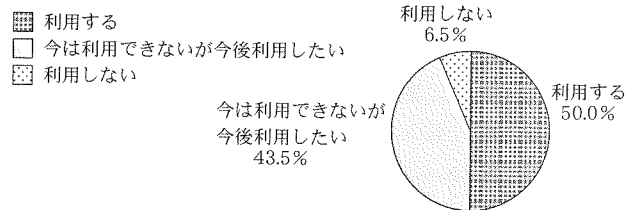
- 献立作成
- 最低備えなければならない給食関係帳簿等とその様式
- 調理員等の栄養知識や調理技術の向上
- 結果が役立つ嗜好調査等のアンケート様式
- 病態栄養の知識
- 栄養相談者の行動変容を伴う栄養指導技法
- 栄養業務を上司に理解させる方法
- その他 具体的に
- 特に困っていることはない



サンプル数 47/50

業務で悩んだり困っていること？	度数	%
献立作成	11	23.4
給食関係帳簿とその様式	4	8.5
調理員等の栄養知識や調理技術向上	6	12.8
嗜好調査等のアンケート様式	11	23.4
病態栄養知識不足	20	42.6
行動変容を伴う栄養指導技法	19	40.4
栄養業務を上司に理解させる法	7	14.9
その他	4	8.5
特に困っていることはない	6	12.8
サンプル数	47	100.0

7 県栄養士会で会員への情報提供や意見交換などのためにインターネットのホームページを開設した場合の利用についておたずねします。



サンプル数 46/50

ホームページの利用	度数	%
利用する	23	50.0
今後利用したい	20	43.5
利用しない	3	6.5
合計	46	100.0

山梨県栄養士会役員名簿

平成14年6月1日現在

1 顧問・参与名簿

役職名	氏名	所属
名誉顧問	天野 建	山梨県知事
顧問	相川 康行	山梨県福祉保健部長
顧問	大久保幹雄	山梨県医師会長
顧問	山角 博	山梨県病院協会長
顧問	長田 正五	山梨県栄養士会名誉会員
名誉会長	藤巻 一雄	山梨県栄養士会名誉会員
参与	筒井 勝	山梨県福祉保健部健康増進課長
参与	小沢 量子	山梨県栄養士会元副会長

2 役員名簿

役職名	氏名	担当	摘要
会長	石坂 恵子	総括	地域活動部会
副会長	白須 その	広報・事業統括	地域活動部会
副会長	齋藤 正治	組織・学術統括	福祉部会
総務部長	田草川憲男	総務部統括	行政部会
理事	河南 洋子	総務担当	集団健康管理部会 吉田支部長
理事	鎮目 和美	総務担当	地域活動部会 石和支部長
事業部長	沢村 和子	事業部統括	福祉部会
理事	小淵 正子	事業担当	病院部会
理事	矢崎 圭子	事業担当	地域活動部会
理事	上條 加代	事業担当	地域活動部会 大月支部長
理事	栗田 恭子	事業担当	福祉部会 身延支部長
学術部長	岡本 裕子	学術部統括	研究教育部会
理事	深沢 幸子	学術担当	病院部会
理事	小林 治子	学術担当	行政部会
理事	森田 園子	組織担当	地域活動部会 甲府支部長
理事	大木 由枝	組織担当	集団健康管理部会 長
理事	川窪真由美	組織担当	福祉部会 小笠原支部長
理事	中田 薫	広報担当	行政部会 韮崎支部長
理事	横森千代子	広報担当	学校部会
理事	佐藤百合江	広報担当	行政部会 日下部支部長
監事	渡辺 富雄		福祉部会
監事	早川 文子		行政部会
監事	金子 義憲		病院部会

平成14・15年度

新役員のあいさつ

（順不同）

石和支部長 鎮目 和美

今年から支部長としてお世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

石和支部では、年一回の総会で会員が集い明るく和やかに親睦の和を広げております。「歯と健康の祭典」にも会員でいろいろアイディアを出し合い楽しく協力しております。また秋には、村上信夫先生の講習会に参加を予定しており、今から楽しみにしています。これからもプラス思考の支部作りを行っていきたくと思っています。

大月支部長 上條 加代

失敗から学ぶこと

私共の支部で先日支部研修会が大月保健所に開催されました。ホットニュースとして、今年度管理栄養士国家試験にみごと合格されました2名の方に出席して頂き、勉強の方法、時間、苦労話、その他雑談を交えながらお話を伺うことができました。Aさんは去年も受けましたが、あまり問題をとくこともできず、残念な結果となってしまいました。今年は午後の課目を集中して勉強をするようにしました。また施設で働く上で、自分の首がかかっていると切実な訴えをされておりました。Bさんは、過去の問題を中心に勉強しておりましたが、今年3月の試験直前の講習に参加して、先生より過去の問題をしていたのではだめだとの話を聞き大変ショックだったと話されました。でもみごとに今年合格されました。とってもうれしいです。人は誰も、失敗はしたくない、最初から良い結果を望むものです。でも失敗しないとわからない、失敗して立ち止まり、どこが悪かったのか、反省をし、考え、次にどのようにするか方法を編み出す。それを自分のやり方でやってみる。成功、失敗は個人差もありますので、あまり気にせず、自分が一歩前に進もうと思わなければ進むことはできないと思います。今後、栄養士として生き残るためにはどうすれば良いか？研修ある度に皆で話すのですが……、難しいのは人に言われてするのでは意欲が出るどころか逆に反発してしまう。自分自身で立って、自分自身で歩くことの大切さ、七転八起、だるまさん、今年1年機会あるごと、会員同志、励ましつつ、励まされつつ進みたいと思っています。

小笠原支部長 花菱 荘 川 窪 真 由 美

小笠原支部長

花菱 荘 川 窪 真 由 美

平成14年度、15年度と、小笠原支部支部長を務めさせて頂くことになりました。

わからない事ばかりですので、会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。

日下部支部長 牧丘町役場 佐藤 百合江

このたび、第18回通常総会において日下部支部長を務めさせていただくことになりました。

今まで栄養士会には長年お世話になってきましたので少しでもお返しできればと思っています。

今回、平成14、15年度の2年間広報担当の役割に携わることになりました。会員の皆様への情報提供などにお役に立つことができるよう微力ではありますが、がんばりたいと思います。

今回多くの違う役員の方々との出会いを大切にしながら共に学んで行けたらと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

福祉部会（児童部長）大島保育園 沢村 和子

日頃、つくづく感謝していることは、会長様はじめ事務局担当者の職務です。限られた予算で会を円滑に運営することの大変さは、とても人ごとには思えない私です。この度、理事に選ばれ、しかも事業部責任者とは、大変とまどいもありますが、与えられた職務を会長様、事務局、会員の皆様たちの多大なご協力をいただきながらスムーズに事業が展開できますよう頑張ります。どうぞ2年間よろしくお願い申し上げます。

病院部会 山梨赤十字病院 深沢 幸子

（事務栄養課なので日赤栄養士の会員としては「医療支援部門」ではないか、「少し変だ」と思い、会として本社に何年も働きかけながら仕事をしています）

管理栄養士の病院における業務について

とても複雑になっていると思う、また大変やりがいがありこれで良いという事がないので毎日毎日が勉強だと思

っています。

また、栄養指導業務はただ単なる食事指導ではなく療養指導であると痛感しています。フードサービスについても現在の経済情勢の中で全ての管理が出来ないと不要な人材になってしまうので患者様のニーズをいち早くキャッチし行動しなければと思っています。

以上のような事を考えながら業務に就いている私です。栄養士会へのお手伝いがどれだけ出来るか分かりませんが、山梨県栄養士会として独自の特色が出せるような活動への協力は微力ながら惜まずしていきたいと思っていますので2年間宜しくお願い致します。

〒 201-8501

研究教育部会長

山梨学院短期大学 岡 本 裕 子

この度、栄養士会の理事として学術部長をおおせつかりました。生涯学習の灯火を今後とも引き継ぎ、一人でも多くの人が参加し、喜んでもらえる研修会になるよう微力を尽くしたいと思います。

栄養士養成校では、栄養士法の改正に伴う新カリキュラムが平成14年から施行され、また、本学では新たに学位授与機構認定の専攻科（2年制）がスタートしています。

永い歴史と県内唯一の栄養士養成校として、更なる発展に向け活動しています。

〒 400-0295

学校部会長

韮崎市立北西小学校 横 森 千 代 子

平成14年、15年の2年間、(社)山梨県栄養士会の役員をさせて頂く事になりました。初めての経験ですので、緊張していますが、役員の方々との出会いを大切にし、協力していきたいと思っています。この2年間の活動が自分自身にとっても、会にとっても実り多い会である事を望んでいます。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

〒 400-0295

行政部会長

吉田保健所 小 林 治 子

この度、行政部会の理事をすることとなりました吉田保健所的小林治子です。どうぞよろしくお願いいたします。

行政栄養士として、栄養士会の一翼を担うこととなり、力不足ではありますが、部会員の協力を得てしっかり任を果たしたいと思います。

行政においても、栄養士のあり方が色々と考えられています。地方公務員として一般行政をこなし、さらに栄養士としての力を発揮してこそ技術職員です。栄養士だからこそできることを示さなければなりません。「健やか山梨21」の実現に向けて、新健康増進法を視野に入れて、幅広い活動をめざし栄養士会の発展とともに頑張っていきたいと思います。

継続役員紹介

甲府支部長 森 田 園 子

この度、甲府支部長をたまり、身のひきしめる思いです。

支部の会員218名（職場の所在地の支部に属する）、役員17名で構成しております。

支部重点目標を「組織の強化」とし、事業の充実により実現していくこととしております。

例年の、甲府市歯科フェスタでは「歯周病と食生活」についてスポットを当て、展示物等手作りをを行い、成功裏に終えることができました。会員は勿論、保健所の栄養係のアドバイスや労力、奉仕があったからこそと思います。

また、県の理念である「健やか山梨21」についての事業では、地域活動においても、児童館において、幼児や幼児を持つ母親達に食への教育、啓蒙に取り組んで大変好評です。

これからも、自己研鑽を重ね支部活動に成果を上げたいと思います。是非皆様の御協力をお願い致します。

〒 400-0295

吉田支部長

昭和大学 河 南 洋 子

理事に就任して2期目を迎えました。理事には、色々な役割分担があり、私は総務部に属しており、総務部の仕事の一つとして「食と栄養」の編集に携わっています。毎回頭を悩ませながら、良い原稿を提出しようと努力しています。「食と栄養」は、市町村広報紙等に掲載して頂くように編集しています。会員の皆様からの原稿の提出をまっています。原稿内容は栄養士会事務局に問い合わせ下さい。

〒 400-0295

身延支部長

ケアハウスみのぶ 栗 田 恭 子

理事をおおせつかり栄養士会組織の動きと会のご苦勞を学ぶことに終始した2年でした。今2期目にしてやっと理事に進級できた思いです。

介護保健導入以来、特に医療・保健、福祉で働く栄養士の専門性が問われています。それぞれの努力により存在領域を広げる時代になりました。身近な保健所を柱として、各職域からの情報交換・研修に集い仲間の輪を広げて魅力ある支部活動への一助になればと思う次第です。皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

〒 400-0295

栄養指導技法を学ぼう

行政部会

身延保健所 田 草 川 憲 男

こんなことを会員に呼びかけたい。

- 1 先輩栄養士は自分の技術（経験）を後輩に進んで伝授しよう。
- 2 後輩栄養士は、積極的に先輩からアドバイスを受けよう。
- 3 栄養指導技法を磨き、知識を伝えるだけの栄養指導を改め、行動変容を促す役割に徹しよう。
- 4 現在の仕事の進め方について、常により効果的な方法を検討しよう。
- 5 業務の工夫により、栄養指導の時間を作り出そう。
- 6 職場の他職種とコミュニケーションを図り、職場ぐるみの仕事を計画しよう。
- 7 仲間同士で、情報交換の機会をたくさん持ち、良い仕事の情報をキャッチしよう。
- 8 良い仕事をまねしよう。

〒 400-0295

役員2期目を迎えて

地域活動部会長 矢 崎 圭 子

地域活動の部会長という大役をおおせつかり、会員の皆様のご協力をいただきながら2年が無我夢中で過ぎ去り、少しづつ部会のことが解かりかけて3年目を迎えました。部会員がどんなことを要望しているのか、会員の声をよく聞き、「研修会」「部会だより」といろんな所に反映させ、充実した会になるよう役員が中心となり努力しております。

「健やか山梨21」の健康づくり運動も、地域住民との接点の多い部会員が食を通して健康寿命を延ばす為に少しでもこの運動に貢献できるよう会員相互の勉強会を進めていきたいと思っています。

〒 400-0295

今 期 も よ ろ し く

韮崎支部長

須玉町役場 中 田 薫

韮崎支部長という大役をおおせつかり、会員の皆様のご協力をいただき、2年目が過ぎ、3年目に入りました。仕事と重なり、あまり活動ができませんでしたが、広報委員の一員として勉強できたことをよかったと思っています。

今年度も広報委員として力不足ですが、がんばりますので、よろしくお願いします。

〒 400-0295

集団健康管理部会長

ホテル デュシェルブルー 大 木 由 枝

難産だった生涯学習も四歳となり、山梨県栄養士会を大地にしっかりと歩き出し、本年度より少し身軽になりました。今、管理栄養士国家試験合格率に複雑な思いを感じています。一般社会は難しい試験と評価していますが、ある筋では合格できない集団との声が聞こえます。合格率向上に何かお手伝いできないかと考えています。山梨県栄養士会会員が全国に先駆けて合格率100%を達成できれば、小さな県の誇りある大きな一歩になり、何よりも受験会員の有益となります。

〒 400-0295

病院部会長

巨摩共立病院 小 渕 正 子

病院部会を代表して今期も理事メンバーとして継続となりました。よろしく願い申し上げます。今、医療を取り巻く情勢は非常に厳しくなっています。診療報酬が史上初のマイナスの改定がなされて医療機関の経営は非常に苦しくなっており、まさに病院つぶしそのものであるといえます。また外来透析患者の食事が保険からはずされ自己負担を余儀なくされており、食事の提供をストップし栄養部門を閉鎖した施設もあると聞いています。

一方では、医療の内容や質も問われる時代に突入しています。新しい資格（糖尿病療養指導士）ができてこれからも作られようとしています（病態栄養専門士、サプリメントアドバイザー等）。ライセンスにこだわることはないと思いますが、医療要求にこたえられる資質と技術を身に付けることが重要課題と思われます。次代を担う若者とともに学ぶ姿勢を持ち続けたいと思います。

平成14～15年度 生涯学習委員名簿

委員名	職域選出委員	業 務 内 容
石坂 恵子		委員長（兼）総括
斎藤 正治		司会・講師・会場担当
岡本 裕子		司会・講師・会場担当
	上杉まゆみ	会場担当
	相原恵子	会場担当
	和田香織	一般受付担当
	細萱幸子	県外・単価・認定受付・会計担当
	清水裕子	一般受付担当
	岩間福巳	一般受付担当
遊佐 渚		関係事務全般・会計担当

知事表彰を受けて

地域活動部会 水 地 民 子



去る5月22日(水)、平成14年度山梨県栄養士会通常総会において、山梨県福祉保健部次長様より、知事表彰状と記念の楯、(社)栄養士会より花束を頂きました。身に余る光栄にて、県の栄養士会、又甲府支部の皆様の御協力ありと、感謝致しております。

特別養護老人ホームに、栄養士として22年間の勤務し現在停年退職後、3年が過ぎようとしておりますが、私もやがては行く道と、ホーム勤務時の思いが頭の中を駆け巡っております。食べる事が何よりも一番の楽しみと云われて来た日々、栄養士として“食は命”一日も長く元気でと、絶えず食事のバランスに重点を置き、美味

しく喜んで食べて頂ける事をモットーにして参りました。

その過ぎし日を懐かしく思い、今も弁当配り、配食、他ボランティアに参加しておりますが、今後、自分の健康にも気をつけて頑張っていきたいと思っております。

最後に、(社)山梨県栄養士会の増々の御発展を祈りて感謝のお礼とさせていただきます。

ケアハウスみのぶ 栗 田 恭 子



思いもかけず本年度(社)山梨県栄養士会総会の席上で栄養改善功労者知事表彰を戴くことができました。

顧みれば栄養士として社会参加して、もはや30有余年、中日新聞普及部勤務をスタートに学校給食、休職子育てで食育実践期間(5-6年)を経て、再び在宅栄養士として町の保健活動に従事、ここでの仕事は赤ちゃんからお年寄りまでの栄養相談をはじめとして保健師とペアで在宅訪問などとても勉強になりました。栄養士の仕事は食生活改善に関与するだけに住民との関わりも深く信頼度も強く感じました。保健師と肩を並べ活動して行くには管理栄養士取得が必須と痛感したのもこの時で

した。残念ながら町も栄養士を必要としながら財政困難との理由で職務断念となりました。

しかし保健師と周囲の人の声援で特養の栄養士として勤務することができました。「生活の場」としての栄養士の仕事は複雑多岐にわたります。食事により利用者の表情が変わると、食が心身の健康を左右する責任のある重要な仕事と実感しました。現在は軽費老人ホームケアハウスに異動して5年目を迎えています。利用者は60歳以上の方でどうか自立ができ少々身体的に不安のある方が生活されています。栄養士の役割は生活習慣病を是正して健康維持を図る「元気で長生き」されるよう食事サービスに努めることです。まさしく「健やか山梨21」実践の場でもあります。

栄養士の道のりは山あり谷あり走り続ける列車のごとく、各駅停車であちらを見、こちらを見ながら知識を積み、元気な限り社会参加のできる生涯学習と思っています。仲間と手を取り合い人格の陶冶に努めて行きたいと思う今日この頃です。

このように仕事を続けてこられたのも栄養士会、保健所、仲間のご指導と励ましのおかげです。深く感謝申し上げます。有難うございました。

牧丘町役場民生課国保健康係 佐藤 百合江



このたび、平成14年度の山梨県栄養士会の総会の席で知事表彰をいただきまして身に余る光栄と感激でいっぱいです。これもひとえに栄養士会の諸先生方のご指導と栄養士の仲間のご協力によるものと感謝の気持ちでいっぱいです。心より御礼申し上げます。

誰にでもできる仕事でなく、もっと私を必要としてくれる仕事がしたいと思い、昭和43年4月栄養士としてスタートしました。栄養士生活を振り返り、過ぎた日々が懐かしく思い出されます。勤務した当時はいろいろな壁にぶつかりました。栄養士の仲間、又一緒に働く人々のあたたかいお力添えが私をここまで頑張らせてくれたのだと思います。食事は薬と違い即効性はありませんが人を良くすると書く「食」という文字が表しているように良いものを継続的に食べていれば必ず人の心も体も良くなり

と書く「食」という文字が表しているように良いものを継続的に食べていれば必ず人の心も体も良くなりくれるものだと思います。この食について、このたびの表彰を励みに、いろいろな場所で日々研磨を積み広い視野を持った食のメッセンジャーを目指して頑張っていきたいと思っています。

これからもよろしく御指導、ご鞭撻下さいますようお願い申し上げます。本当にありがとうございます。

合格おめでとう

合格率20.9% 県内合格者は17名

平成14年度管理栄養士国家試験の合格者が発表されました。

— 会員合格者紹介 —

佐藤ふさ子 都 留 市 役 所

中塚 慶子

大 鎌 田 保 育 園

對島 優子

河西 加奈

甲 府 城 南 病 院

中村 強一 特別養護老人ホーム大月富士見苑

芦澤 五月

シ ダ ッ ク ス

管理栄養士国家試験合格者の声

合 格 し て



都留市役所 佐藤 ふさ子

市町村の栄養士として働き初めて18年の歳月がながれていました。2人体制で築いて来た仕事を1人でやっていかなければならなくなったこと、ワープロに慣れホッとしたのもつかの間パソコンが主流になって悪戦苦闘していること、

栄養業務は時代の流れと共に情報が急激に増え仕事も前にも増して忙しくなったこと、振りかえるとただ追われてばかりの日々でした。昨年子供が大学の受験期を迎え、この機会に私も念願だった管理栄養士の勉強をしてみようと決意しました。思うように時間が採れず挫折しそうな時もありましたが短期集中でがんばることができました。50歳を過ぎて、初めての受験で緊張しましたが、努力が稔り本当にうれしかったです。これからも熱意をもって元気にがんばりたいと思っています。

‡ ‡ ‡

管理栄養士国家試験合格を目指して



大鎌田保育園 中 塚 慶 子

「やった！」合格を知ったのは厚生労働省のホームページでした。仕事との両立。努力をしてきた一年間が報われた瞬間でした。

国家試験を受験しようと思ったきっかけは平成12年の栄養士法改正によって、これまであいまいだった栄養士と管理栄養士の業務に一線が画され、管理栄養士の業務が明確になったからでした。医療・福祉における専門職として管理栄養士の役割と責任は必要不可欠になると思ったから

です。しかし、仕事をしながらの勉強は思ったよりも大変でした。模擬試験や講習会、土・日曜日の図書館通い合格したのも周囲の方々、特に大鎌田保育園の園長先生、主任の先生のご理解とご協力があったこと、とても感謝しております。

これからも初心を忘れずグローバル化の時代に対応できる管理栄養士になろうと思います。

‡ ‡ ‡



新入会員 對 島 優 子

はじめまして。私は今年の3月に徳島文理大学管理栄養士養成課程を卒業しました。その後、国家試験に合格し念願の管理栄養士となる事ができました。

大学での四年間はあっという間でした。全国各地から学生が集まっているので話し方や食文化の違いなど新しい発見が幾つもあり、良い刺激を受けました。毎日の実習や実験後のレポート提出、国家試験に向けての対策等に追われ、慌だしい日々でしたがそれを乗り越えられたのは家族の支えがあったからこそだと思います。

学外実習(病院・保健所・事業所)では今まで学んできた事を実際の現場でどのように生かしていくか、栄養士とはどう在るべきなのか身をもって体験する事ができました。

生活習慣病時代の今、疾病の一次予防としての食生活改善指導の重要性が高まっています。サプリメントと食物との関連も気になるころです。多様化する時代のニーズに応えて疾病予防、医療、福祉、健康増進の各分野でより高度の専門知識や技術を駆使できる人材が求められています。私がこの職業に就こうと決心したきっかけは祖父の入院です。「医食同源」という言葉があるように、病気になった時の医療はもちろん重要ですが、より大切なのは日常的に健康を保つことでありその決め手は食生活だと痛感しました。これからは管理栄養士としての自覚と責任を持ち、何事にも前向きに頑張っていきたいと思っています。



国家試験を終えて…

甲府城南病院 河西 加奈

国家試験の勉強を本腰入れて始めたのは、今年の2月くらいでした。卒業研究が終わり、やっと勉強できる環境になったからです。

「国家試験」と言う言葉を、大学4年になってから、毎日耳にしていました。そのため、勉強しなければと思いながら、卒業研究に追われていることに焦っていました。2月になって、このままでは必ず落ちると思い、過去の問題集が5年間分掲載されている問題集を、3回程繰り返し勉強しました。

試験当日、問題に向かってみると、問題集で覚えたポイントが見えてきました。その時分かったことは、範囲を広げて勉強するのではなく、一つの問題集を細かく勉強する方が効率が良いという事です。

これからは、国家試験を取ったことに甘んずるのではなく、資格に負けないよう頑張っておきたいと思っています。

介護支援専門員試験合格者

介護支援専門員試験に挑戦して



県立きぼうの家 高石 梅子

介護保険制度がスタートして、早いものです。すでに2年が経過しました。高齢者の介護対策については、さまざまな整備がされ、国民誰もが、身近に必要な介護サービスがスムーズに手に入れられるシステムとして構築され多くの高齢者の方々がこの制度を利用していると思います。

私にも受験資格がある、そんな単純な動機で試験に挑戦したのは平成10年の秋でした。その後実務研修に参加し、介護認定のための調査もさせていただきました。しかし制度のスタートと同時に異動の内辞をいただき、実際に仕事はしていません。しかしこの試験に挑戦して学んだことは、決して無駄にはなっていないと思います。

受験資格のある栄養士の皆さん、ぜひ試験に挑戦してみてください。そして資格を業務に生かして下さい。

介護支援専門員資格試験を受験して



境川村役場 宮川 善美

私は今、職場で介護保険事務を8割、行政栄養士として2割という比率で仕事をしています。

ふとしたことから介護支援専門員（ケアマネジャー）の受験資格をみたとき、管理栄養士（栄養士）も受験することができることを知り、落ちてでもともと軽い気持ちで挑戦することにしました。

書店で分厚いテキストと問題集を買い、これを今から勉強するのかもしれないと思ったら嫌になってしまいましたが、せっかく高いお金を出して買ったものだからとがんばることにしました。この年になって何かに向かって勉強することもなく学生にもどった気分で休日には図書館に通ったり、朝早く起きて勉強したりと毎日の生活が張りのあるものになりました。

そして思いがけなく合格。やった…と喜んでいたらその後が大変でした。介護支援専門員の試験はその後の講習を受講する資格が与えられる試験でその後の講習を休みなく受けなければ資格を与えられません。

講習では毎回課題が出され、グループに分かれて看護師や理学療法士、介護保健施設の相談員さんたちと事例検討を行う等、今まで現場を知らない私は軽い気持ちで受験し受かってしまって本当に良かったのかと研修に行くたびに暗くなって帰って来ました。

しかし、この研修を終え色々な職種の人たちと話をするなかでこれからの高齢化社会にもっと栄養士の専門性を生かしていかなければならない場面がたくさんあることに気づかされました。

栄養士で介護支援専門員の資格を受験される方は他の職種に比べ少ないですが、多くの方に挑戦してもらいたいと思います。

介護支援専門員（ケア・マネジャー）に合格して



白根聖明園 田中 恵美子

老人福祉施設に勤務する栄養士として、介護保険制度という新しい制度をどのように受け入れ対処すべきかを考え、勉強したのがきっかけでした。

栄養士とケア・マネジャーが両立できる訳がないしという資格をとるために勉強したわけではありませんでしたが、施設職員も何人か受験を希望したので、私も挑戦してみることにしました。数年前管理栄養士を受験したとき、仕事と勉強の両立がとてもたいへんで、その時こんな試練はこれが最後だと思って頑張りましたが、又もや試練がやってきたかと疲れて眠い目をこすりながら勉強したのが思い出されます。

その年は受験した職員も全員合格する事ができました。今はそのスタッフと入居者全員のケア・プランをたてて一人一人のお年寄りのきめ細かいケアにつながっています本年度は施行3年目を迎え、介護保険制度の理念や仕組みが浸透し、地域住民の介護サービスへの関心も高まり、ます

ます多様化する利用者への要望に答えられる栄養士をめざして頑張っていきたいと思っています。



特別養護老人ホーム 花菱荘 川窪 真由美

介護支援専門員に合格しましたが、試験勉強もあまり出来ず、通知を見て驚いたのが、実際でした。勉強とはいえ、テキストを見る一日の疲れと共に眠くなり、大変でした。過去の問題集と、予想問題を中心に何回か繰り返しました。

現在は介護福祉施設に勤務していますので、食事の面から、少しでもプラン作成等に協力出来れば良いと思っています。

介護支援専門員を取ってみて



向井のり子

早いもので介護保険が導入されてから、3年目を迎えました。福祉施設も「措置から個人の契約」へと変わるわけですから、そこで働く私達の意識も変わらなければなりませんので早くから、介護保険の学習会に参加しました。実際資格を取ってみて、個々のケア・プランやサービス担当会議などに関わる事が多くなりその時学んだ事が役立ち他の職種の人

達と連携を結び質の高いサービスが出来るようになりました。

介護支援専門員資格試験を受験して



ふじざくら養護学校 上杉 まゆみ

「今回は、介護支援専門員の受験にあたりましては、諸先輩方に、受験準備講習や問題集等いろいろな面で、アドバイスを頂きありがとうございました。

これからの栄養士は、高齢者についても知っていなければ、と思いこの試験を受験しましたが、合格後の実務研修では、栄養士絶対必要である、不可欠な分野であると認識しました。しかしまだ栄養士の数も少なくなかなか参画できなく、歯がゆい思いもした研修でもありました。もっと沢山の栄養士の仲間が、興味を持ち、受験してくだされば、もっともっと良いプランが出来るのではないかと思います。個人的にも大変有意義な内容ですので、受験資格のある方は是非受験していただきたいと思います。私も微力ではありますが、諸先輩方に指導していただいた事を忘れず協力させていただきたいと思っています。

（合格者の把握が不十分のため、他に合格されている方がありましたら、事務局までご連絡下さい。

会員から会員へ

栄養士になって

上野原町立病院 秋山加代恵

新卒4年間の食品会社勤務を経て、現在の職場へ移り1年数ヶ月が過ぎました。それまでの営業職と全く違う職種への転職には不安がありました。それでも、営利を追求するだけの仕事ではなく、人のために役に立てるような仕事をした

と思います。結果としてかつて学んできたことを生かせる栄養士として、病院への転職を決意しました。病院は365日24時間休むことがなく、栄養科も日々の業務に慌ただしく追われています。食材の発注・検品・献立作成・衛生管理・在庫管理・食事せんに基づいた患者様の栄養管理、その他にもあらゆる業務を行い、あっという間に一日が終わってしまいます。

栄養指導については、忙しい合間になんとか対応しているのですが、毎回のよう患者様の病状や検査値の異なったケースが重なると、本当に大変です。さらに研修会等に参加すると、自分の勉強不足をつくづく実感します。大学卒業後すぐに管理栄養士の試験に合格したので、正直なところ会社員のときは、単に資格を持っているだけに過ぎませんでした。

社会人経験はあっても栄養士としては新米。今後、学ぶべきことは数多くあります。中でも、通院・入院にかかわらず患者様の病状に応じてあらゆる処置をほどこす病院従事者は、サービス業と言ってもいいのかもしれませんが。最近訴訟の時代とも言われているので、安全かつ正確で迅速な判断を、より慎重にしていけることが必要だと感じています。

以上のことをふまえ、今後、臨床栄養の知識を深め、複雑な症状を抱えている患者様ひとりひとりの立場を考慮し、適切な栄養指導をできるように努めていきたいと思っています。

そして職場の上司・先輩・仲間と共に助け合い、より良い成果を上げることができるよう頑張りたいと思っています。「次回は事務局長 遊佐 渚さんをお願い致します」。

支部 今年度の活動

甲府支部

- 〈会 議〉
平成14年度甲府支部総会 平成14年5月29日
- 〈事 業〉
- 研修会 「老人福祉施設に勤務して」 講師 斉藤正治氏
平成14年5月29日
 - 各種事業への協力
 - 歯科健康フェスタ参加 他
 - 委託事業
強化精麦普及事業

日下部支部

- 重点目標
「健やか山梨21」の事業に参加、協力する

事業協力

- 保健所、市町村食生活改善事業
東山梨歯科医師会
栄養強化麦普及事業

石和支部

- 〈会 議〉
定期総会（年1回）
役 員 会（随時）
- 〈事 業〉
歯と健康の祭典協力
食品展示、栄養相談
- 〈研修会〉
未定

身延支部

- 〈会 議〉
役 員 会 平成14年5月
定期総会 平成14年6月
役 員 会 平成14年10月
役 員 会 平成15年1月
役 員 会 平成15年3月
- 〈事 業〉
- 研修会給食業務衛生研修会 平成14年6月12日
 - 「健やか山梨21」栄養士の役割
講師 身延保健所次長 田草川憲男氏
平成14年10月予定
 - 施設見学
 - ニスカ株式会社千里食堂 平成15年2月予定

小笠原支部

- 〈会 議〉
役員会
定期総会
- 〈事 業〉
研修会
病態栄養関係研修会
給食施設関係者研修会
業務研究会 他
味の研究
- 支部ニュースの発行（職場の紹介、年間事業の報告等）
歯科関係事業への協力
歯の衛生週間事業（栄養相談）

韭崎支部

- 定期総会 平成14年5月9日
- 研 修 会
- 「最近の食材と食に関わる情報」 平成14年5月9日
講師 甲信食糧株式会社 中込社長
 - 視察研修
運営委員会
本会及び関連事業への協力
歯の無料健康相談への協力（栄養相談）
- その他必要な事業
市町村行政栄養士配置促進活動等

吉田支部

- 無料歯科相談 平成14年6月1日
- 研修会
・講演「生活習慣病の予防」平成14年6月27日
・集団給食施設研修会 平成14年7月24日
・視察研修 平成14年9月～11月
 - 栄養士学習会 毎月第3金曜日 午後3時30分～（山梨赤十字病院ラウンジ）
 - 日本栄養士会山梨県栄養士の事業に参加協力
 - 山梨県管内市町村関係団体の事業に参加協力

大月支部

- 定期総会 平成14年5月16日
- 研修会 平成14年5月16日
・「食生活指針」「健康増進法」について
・「油の知識」 平成14年7月18日
・「糖尿病パート2」 平成14年11月21日
・話題提供（研修報告・各施設）平成15年2月20日
ドライシステムビデオ研修

職域 今年度の活動

学校健康教育部会

- 成長期にある児童生徒に食生活に正しい理解と望ましい食習慣を身につけられるよう、学校栄養士にも食教育の一線に出て、活動するチャンスを与えられるようになってきているので、栄養管理、衛生管理はもとより、食育の技術を身につけるよう研修会、講習会を開催していきたい。

行政部会

- 平成14年6月 新人・現任行政栄養士研修会
平成14年7月 病態別栄養指導研修会
平成14年11月 新人・現任行政栄養士研修会
平成15年1月 病態別栄養指導研修会
＊栄養士会、行政部会を兼ねているので栄養士会事業への協力・参加もあります。

研究教育部会

- 平成14年8月末 施設見学 山梨県立中央病院施設見学
ヘルスサポーターの育成

集団健康管理部会

- 平成14年5月10日 集団健康管理部会総会
祝賀会「昭和大学・河南洋子先生県知事表彰」
- 平成14年9月14日 いきいきねりんピック協力
平成14年11月 施設見学会 国立スポーツ科学センター
- 平成15年2月 研究発表会 発表
平成15年2月 全国集団健康管理協議会代表者会議出席
- その他山梨県栄養士会事業に協力

地域活動部会

- 活動課題
- 1 正しい最新の情報収集と、効果的な伝達方法・技法の研究
- 2 地域住民の多様なニーズに応じた、食品と健康に関する研究と普及の推進
- 3 市町村老人保険事業に積極的に関わっていく体勢づくり
- 4 子どもの将来のため、正しい食事のあり方の指導
- 5 会員相互の連携と情報交換のための専門分野のグループづくりの促進
- ・地域活動研究グループ（地域におけるフリー活動）
- ・医療情報研究グループ（最新医療情報）（介護情報）
- ・教育情報研究グループ（研修企画・媒体開発）

- ・調理科学研究グループ（調理科学及び技術・対象別調理）
- ・スポーツ栄養研究グループ（健康推進・競技者の栄養）

●年間事業

- 1 定期総会
 - 2 役員会 随時
 - 3 研修会 年2回
 - 4 栄養なんでも相談 毎週火曜日・木曜日
 - 5 部会だよりの発行
 - 6 県栄養士会事業への参加、協力
- ・生涯学習への参加、協力
 - ・強化精麦普及啓発事業
 - ・その他

病院部会

- ◎病協協スローガン
管理栄養士の免許化に伴い医療職種としての責務を果たそう
- ◎重点項目
- ・臨床栄養管理を推進しよう
 - ・栄養食事指導体制を充実しよう
 - ・皆管理栄養士を目指そう
 - ・医療職種としての資質向上を目指そう
 - ・専門団体としての組織強化をしよう

◎事業計画（案）

- ・病態研修（DM）
 - ・自己血糖測定（研究テーマ）
 - ・調理実習 和食または洋食
 - ・栄養指導技術研修 年6回程度 日曜日を予定 自己負担3,000円程度 ヘルスカウンセリングを用いた指導
- ◎その他本会への協力事業
- ・山梨ねりんピック
 - ・研究発表会演題提出
 - ・山梨県糖尿病協会関連事業
 - ・糖尿病療養指導士育成会事業

- | | |
|-------------|---------------|
| 11月 | 栄養改善学会 沖縄県 |
| 2003年1月 | 病態栄養学会 京都 |
| 2003年2月8日 | 関東地区A・M・M 長野県 |
| 2003年3月2・3日 | 食事療法学会 岐阜県 |

福祉部会

- 老人福祉栄養士・児童福祉栄養士・心身障害福祉栄養士。
この3区分を一緒にして総会をする事は今の状態では無理が在ります。それぞれ今迄より、前向きに、組織づくりや役員構成を実施してなんらかの改善向上をしたい。

事業計画（平成14年度）

- 1 平成14年度は組織づくりを目標とします。
山梨県内今は8支部別に分類し（老人・児童・心身障害）福祉栄養士協議会と県内栄養士の就労状況調査を含めた名簿作りをする。
- 2 それぞれ役員構成づくり（山梨県栄養士会員で構成すること）
（老人・児童・心身障害）福祉栄養士協議会の役員構成と会則作りをする。
- 3 情報の提供及び研修
研修情報をFAXで流すと同時に出席への勧奨と栄養士会への入会勧奨をする。
- 4 事業及び研修会等各3協議会それぞれ実施
・老人福祉栄養士協議会 事業報告
5月～9月 研修情報と勧奨・伝達研修
9月～10月 栄養事務と栄養アセスメント発表検討会
2月～3月 研修と総会
・児童福祉栄養士協議会 事業報告
6月 研修会と総会
9月～10月 研修会
保育所給食の手引の作成
・心身障害福祉栄養士協議会事業報告
9月 施設の事例発表及び研究会
2月 研修会及び総会
事業報告は山梨県栄養士会に報告する
- 5 山梨県栄養士会からの補助金及び助成金は人頭割で支給される。

山梨県栄養士会 福祉部会 役員構成

- ・部会長 齋藤 正治（老人）
- ・副部会長 沢村 和子（児童）
- ・副部会長 海野かずみ（心身障害）

書籍紹介

① 糖尿病食事療法のための食品交換表
第6版 日本糖尿病学会編
日本糖尿病協会、文光堂

② 日本糖尿病療養指導士受験ガイドブック
2002
平成14年5月9日第6版第1刷発行
かむかむクッキング医歯薬出版株式会社
著 柳沢幸江
田沼敦子

④ ライフスタイル療法
生活習慣改善のための行動療法、医歯薬出版株式会社
足達淑子 編

⑤ 子供の栄養、食教育ガイド 医歯薬出版株式会社
編集 塚本元子

⑥ 薬剤師と栄養士連携のためのサプリメントの基礎知識

報 告

理事会 会務報告

●臨時理事会

日時 平成14年4月10日(木) 13：00～17：00

場所 山梨県立女性センター

議題 ① 役員改選について
② 総会開催について
③ 平成14年度事業計画及び収支予算（案）について
④ その他

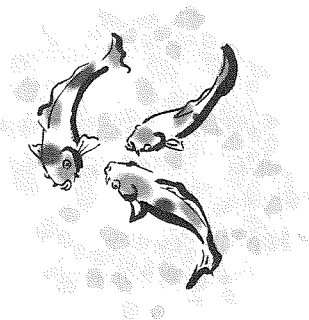
●平成14年度第一回理事会

日時 平成14年6月28日(金) 13：00～17：00

場所 山梨県立女性センター

議題 1) 経過報告
2) 議事
○ねんりんピック開催について
○健康づくり提唱のつどい開催について

- 会誌「山梨県栄養士の歩み」（仮題）発刊
編集委員会設立について
- その他



☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

（順不同）
平成14年4月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
イカリ環境サービス(株)	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	高 石 俊 二	食器、厨房機器
上 田 商 店	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	本 多 隆 二	ハイネックス、ポカリスエット
オギノ食糧(株)	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
(有)オズプリンティング	055-235-6010	丸 山 健	印刷
(株)三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	加 藤 文 雄	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キューピー(株)東京支店	03-3486-3232	高 橋 幸 江	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 (株)	055-273-4561	石 川 幸 夫	食品材料卸
シキシマ醤油(株)	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	篠 田 友 一	食器、トレイ
(株)テンヨ武田	055-266-5251	広 瀬 潔	醤油、給食材料
(株)日新厨房企画社	055-273-3881	小 沢 日出子	厨房企画設計管理
(株)はくばく	0556-22-8989	武 井 健	麦の総合食品メーカー、『骨太家族』
宮 坂 醸 造 (株)	055-241-8181	岩 下 勝 也	味噌
湊 興 (株)	055-226-3742	米 谷 寿 嗣	鮮魚、煮貝
(株)マルハチ村松	054-622-7371	近 石 圭 吾	鰯の素、だしの素
山梨ヤクルト販売(株)	055-237-8960	保 坂 憲 夫	健康科学ヤクルト
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	笠 井 和 彦	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	加 藤 友 昭	栄養・調理関係書籍
三信化工株式会社	03-3861-4331	樋 山 貴 康	メラミン、ポリプロ食器
株式会社メディックス	052-211-1551	寺 島 徹	栄養士向け専門書の企画・出版・販売
三島食品(株)東京支店	03-3317-1212	見 正 純 也	ふりかけ、レトルト食品
(株)H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	二 宮 通 弘	特殊栄養食品、低エネルギー食品『マービー』
(株)マインド	03-3498-3024	松 井 忠	カルライス、粥のもと、白がゆ
テーオー食品株式会社	03-3952-1381	榎 本 義 幸	ファイブ・ヘルシーカレールー
鍋 林 (株) 甲 府 営 業 所	055-233-0437	市 川 孝 也	保温食器、液状栄養食品
テ ル モ 株 式 会 社	0263-48-0701	高 橋 史 明	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛工業(株)西東京営業所	0426-75-8811	柳 沼 喜 市	羽毛フトン
東京サラヤ(株)横浜営業所	045-943-2050	伊 藤 毅	食品衛生材料製造販売、栄養食品の製造販売
(株)カイゲン横浜営業所	045-472-0175	鹿 内 真 生	医療用機器、薬品、健康食品製造販売
日清医療食品(株)中部支店	0263-39-0440	森 木 隆 幸	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
(株)ヤクルト本社 医療品部横浜営業所	045-316-5421	壬 生 好 昭	医療品営業、カロリーアン
ホリカフーズ(株) オクノス事業部東京営業所	03-3261-4206	本 名 重 次	流動食、ミキサー食、たんぱく制限食
(株)ジャパンメディカル	055-222-1121	篠 原 幸 生	臨床検査委託、医療、資材販売
(株)川崎フードモデル	0846-22-2588	出 口 加代子	栄養指導用フードモデル製造、販売
日研化学(株)甲府出張所	055-222-0806	藤 森 敏 雄	医療用食品、医療品製造販売
洋伸エージェンシー株式会社	03-3234-1188	小 川 保	生命保険（がん・介護医療保険等）
(株)テクノサイエンス	03-3962-5100	中 西 宏	ソフトウェア開発販売
(株) 岩 崎	03-3732-3177	黒 川 信 夫	食生活、栄養関係、フードモデル販売
味の素ファルマ株式会社	03-5337-2519	戸 部 充 隆	輸液、医療用医薬品、医療用食品の研究開発、販売
株 式 会 社 お ぎ そ	0572-59-8639	森 本 時 男	給食用高強度磁器食器・製造販売、環境エンジニアリング機器販売特約店



事務局からのご案内



**平成14年度会費が未納の会員は
大至急ご納入下さい**

金額12,500円（新入会員は13,500円）

会費 日本栄養士会費5,300円／山梨県栄養士会
費6,500円／日本栄養士連盟会費700円／
新入会費1,000円

銀行振込みの場合 山梨中央銀行甲府駅前支店
(普) 287296(社)山梨県栄養士会

★甲府駅前支店からの場合 105円

★他 支店 からの場合 210円

★他 銀行 からの場合 525円

郵便局振込みの場合 振込口座 10890-11752671
(社)山梨県栄養士会

◎通帳から振替る(窓口扱い) 140円

◎通帳から振替る(機械扱い) 130円

◎現金を窓口で振り込む 340円

**～会費は自動引落し制度を
利用すると便利です～**

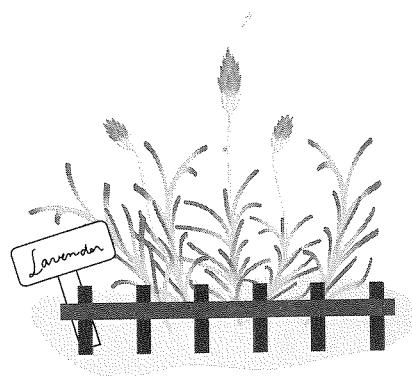
(銀行引落し手数料105円) (郵便局引落し手数料25円)

(自動引落しは毎年4月10日です)

- ・会員登録事項の変更は忘れずに確実に
勤務先・住所・姓など変更があった方は事務局
へご連絡下さい。

事務局の盆休みについて

平成14年8月13日(火)～8月16日(金)まで休みます。



編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

日栄のシンボルマーク・ロゴマークが発表されま
した。斬新なマークに見合った活動を展開したいも
のです。

食品業界の表示疑惑に困惑する今日この頃です。

何を信用してよいか……。

新広報部員一同頑張ります。2年間よろしくお願
いいたします。

編集委員

編集委員長 白須 その

総 括 石坂 恵子

広 報 部 中田 薫 佐藤百合江 横森千代子

事 務 局 遊佐 渚

栄養やまなしNo.70 平成14年8月10日

発 行 所 社団法人山梨県栄養士会

☎400-0031 甲府市丸の内1-10-5

TEL・FAX 055-222-8593

栄養なんでも相談電話 055-222-8140

印 刷 所 (有)オズプリンティング

☎400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010代